

# 東日本大震災被災青年支援奨学金基金

## ご挨拶

東日本大震災で被災された皆様に対して、心からお見舞い申し上げます。

ご自身やご家族が被災され、今後の生活に対する様々な不安がある中で、今後の進路を決めていくこと、また受験勉強を継続していくことは、高校生の皆さんにとって、どんなに大変なことかと想像します。

当基金の会は、東日本大震災を受けて発足したボランティア団体です。発起人 17 名のうち多くは東京在住の社会人ですが、震災後に自分たちでできることを考え、個人から寄付を募り、それをそのまま被災地の学生に届ける奨学金基金を設立することにしました。

3 月末の発足以来、当基金は私たちの当初の予想を超えて、実に多くの方々からの賛同を得て、活動を展開してまいりました。日本のみならず、アメリカ、中国、台湾、スペイン、イギリス、フランス、オーストラリア、バングラデシュ、インド、タイ等々、多くの国の方々からご寄付を頂きました。寄付金には、被災されて困難な状況にある若い皆さんが、自分の可能性を信じること、夢を持つことを諦めずに済むよう、少しでもその側面的支援ができればという思いや、将来的に被災地の復興の中心を担うような存在になってほしいという希望が込められています。

この度、当基金からの奨学金支給に向け、以下の要領で奨学生を募集いたします。ご関心のある方は、当基金ホームページ、または各高校に配布済みの応募要項をご参照ください。沢山の皆様のご応募をお待ちしています。

東日本大震災被災青年支援奨学金基金の会  
(OKIKOBO基金)

## 奨学金の内容

### 対象者

- 平成 23 年度に高校卒業予定(またはすでに卒業済み)で、平成 24 年 4 月に大学や専門学校に進学する意思を持つこと
- 東日本大震災発生時に岩手県、宮城県、福島県のいずれかに居住し、被災したために金銭的に進学が困難であること
- 高校の学業成績の平均評定が 3.8 以上であること
- 大学・専門学校に在学中、他団体が実施する返済不要の奨学金を受給しないこと

### 支援内容

- 最長 4 年間の在学中(卒業までに必要な年数が 4 年以下の場合はその年数)、毎年 50 万円の返済不要の奨学金を支給
- 当基金関係者によるキャリア形成に関する支援

### 受給者数

- 岩手県、宮城県、福島県の各県より若干名

### その他

- 卒業後の進路に制限はありませんが、将来的に被災地の復興に貢献する学生を支援したいと考えています。
- 奨学生には、毎年、学校の成績表と進捗状況報告書の提出を求めます。また、報告会への参加を求める場合もあります。
- 他団体の実施する返済不要の奨学金との重複受給を禁じますが、返済が必要な貸付奨学金に関してはこの限りではありません。
- 奨学金の合格は、4 月からの入学条件付きとなります。4 月に入学できなかった場合は、奨学金の受給資格は喪失します。
- 申請方法は、当基金の HP または、各高校に配布済みの応募要項をご参照ください。

## スケジュール

申請書受付：9 月 26 日(月)～10 月 17 日(月)

第一次選考(書類審査)：10 月 18 日(火)～11 月末日

第二次選考(面接審査)：12 月中旬

合格発表(入学条件付き)：12 月下旬

- 募集要項にある申請書類(申請書、被災状況申立書、志望動機、学校長推薦状、その他証明書類)を合わせて、郵送にてご応募ください。10 月 17 日(月)の消印有効です。
- 第一次審査の結果は、12 月上旬までに受験者全員に対して、文書にて通知します。
- 第二次審査は、各県の県庁所在地にて行う予定です。その際の交通費実費分は当基金より支給します。

## お問い合わせ

〒106-8677

東京都港区六本木 7-22-1 政策研究大学院大学 鈴木綾研究室

東日本大震災被災青年支援奨学金基金事務局

URL：http://www.okikobo.com

E-mail：info@okikobo.com

Twitter：@okikobo3

9月26日(月)より  
申請書受付開始!!

